

社団法人 私立大学情報教育協会

# 平成19年度 大学教育・情報戦略大会

## 開催要項

日時 平成19年9月4日(火)・5日(水)・6日(木)

会場 アルカディア市ヶ谷(東京、私学会館)

東京都千代田区九段北4-2-25 TEL:03-3261-9921 JR市ヶ谷駅下車徒歩2分

主催 社団法人私立大学情報教育協会

後援 文部科学省(予定)

開催趣旨 ファカルティ・ディベロップメント(FD)実現のための大学の課題や支援体制、FDのためのスキルについて共通理解を深めるとともに、情報人材育成の課題、情報管理とセキュリティ対策等の情報提供を行う。また、公募によるIT活用授業や支援環境の事例発表や、当協会の賛助会員企業による情報機器、教育支援ソフト等の展示・紹介を行う。

参加対象 国公立大学・短期大学の教職員、賛助会員

申込方法 **Webからの申込み**

下記Webの「参加申込み」ボタンを押し、画面表示に従って入力、送信下さい。

<http://www.juce.jp/LINK/taikai/taikai2007.htm>

**FAXでの申込み**

別紙の申込用紙に記入の上、送付下さい。 **FAX: 03-3261-5473**

申込内容で当協会が取得する個人情報は、次の目的により利用します。「大学名、氏名、所属(学部、部署)」は、当日配布する資料(冊子)に参加者名簿として掲載します。「電子メールアドレス」は、今後の事業案内の連絡先情報として利用します。

申込締切 8月28日(火) 参加者数に余裕がある場合は締切以降も申込みを受け付けますので、ご一報下さい。

参加費振込 できるだけ8月31日(金)までに振込み下さい。

一括申込みの場合: 振込依頼人名には、大学名(社名)の他にキャンパス名または部署名を入れて下さい。

個人申込みの場合: 参加費の振り込み依頼人名には、大学名と氏名の両方を入れて下さい。

(シャ) ジョウキョウ (タイイソカ)

振込先 りそな銀行市ヶ谷支店 普通0434635 (社)私情協(大会参加費)

〒102-0073 千代田区九段北4-1-14No.1山崎ビル4F TEL:03-3261-2798

\*振込手数料は申込者各自で負担願います。

\*9月1日(土)までのキャンセルは、参加費から振込手数料を差し引いた金額を返金します。それ以降のキャンセルについては、資料代(送料含む)振込手数料、その他実費(情報交流会申込みの場合)を請求させていただき、後日資料を郵送いたしますので、ご了承下さい。なお、キャンセルのご連絡はできるだけ電話にてお願いいたします。

参加費 3日間参加で割引に! 加盟校 20,700円 18,000円 非加盟校 31,200円 26,500円

9月5日「情報交流会」は別途、下記の参加費が必要です

参加費はすべて税込金額	9月4日(火)	9月5日(水)	9月5日情報交流会	9月6日(木)
加盟大学 短期大学、賛助会員	7,700円	6,500円	5,500円	6,500円
非加盟大学 短期大学	11,600円	9,800円	5,500円	9,800円

\*当協会加盟校は右サイトで確認下さい <http://www.juce.jp/LINK/kaiin/univ2.htm>

問い合わせ・送付先

社団法人私立大学情報教育協会事務局

〒102-0073 千代田区九段北4-1-14No.1 山崎ビル4F

TEL:03-3261-2798 FAX:03-3261-5473 E-mail:info@juce.jp(問い合わせ用)

社団法人 私立大学情報教育協会  
平成19年度 大学教育・情報戦略大会 プログラム

最新情報は右サイトにて逐次更新します <http://www.juce.jp/LINK/taikai/taikai2007.htm>

9月4日(火)		9月5日(水)						9月6日(木)					
参加費	会員:7,700円・非会員11,600円	参加費	会員:6,500円・非会員9,800円					参加費	会員:6,500円・非会員9,800円		参加費	無料	
会場	3F 富士	会場	5F大雪西	5F大雪東	5F穂高西	5F穂高東	6F阿蘇西	3F富士	会場	5F 大雪	会場	5F 赤城	3F富士
10:00	開会挨拶	<b>大会発表(83件)</b> FDにつながるIT活用授業や支援環境について、日頃の取り組み、構想を発表。(詳細は発表一覧を参照)							10:00	1-1	10:00	2-1	10:00
10:10	報告 講演「FDを実現するための大学戦略」	10:00	A-1	B-1	C-1	D-1	E-1	展 示 会	10:00	事例紹介 「FDのためのスキル」	10:00	紹介「情報管理対策」	展 示 会
	報告「FDの義務化と課題」 文部科学省高等教育局高等教育企画課企画官 鈴木 敏之 氏	10:20	A-2	B-2	C-2	D-2	E-2		10:35	グループ学習のための 教育技術」 創価大学教育学習活動支援センター長 関田 一彦 氏	10:35	情報漏洩対策」 札幌学院大学情報処理課長 斉藤 和郎 氏	
10:45	講演「FD実現のための大学の課題」 前国際基督教大学学長 絹川 正吉氏	10:40	A-3	B-3	C-3	D-3	E-3		11:00	問題解決型授業」 青山学院大学経営学部教授 玉木 欽也 氏	11:05	技術的な対策の取り組み事例 日本女子大学管理部システム企画課 磯田 大輔 氏	
	国によるFDの義務化を背景に、大学はFD実現に向けてどのような課題に取り組むべきか、国の対応を報告いただくとともに大学戦略としてのFDの課題について講演いただく。	11:00	休 憩 (10分) Dグループは休憩30分						11:30	授業のシナリオづくり」 名古屋学院大学商学部教授 岸田 賢次 氏	11:50	立命館情報化推進機構 情報システム課長 崔 幸浩 氏	
11:50	休 憩 (70分)	11:50	展示会 出展内容紹介 (20分)						11:50	質疑	11:10	紹介 「ソフトウェア適正管理のガイドライン」 私立大学情報教育協会	
13:00	事例紹介「FDのための支援体制」 中部大学 大学教育研究センター長、学長補佐 坪井 和男 氏	12:10	休 憩 (80分) Aグループは休憩100分						12:00	展示会 出展内容紹介 (20分)			
13:35	法政大学 FD推進センター長 大沢 暁 氏 FDを実現するための大学の支援体制として、組織づくりや活動内容について事例紹介いただく。	13:30	A-6 中止	B-6	C-6	D-6	E-6		12:25	休 憩 (75分)			
14:10	休 憩 (15分)	13:50	A-7	B-7	C-7	D-7	E-7		13:40	1-2	13:40	2-2	
14:25	報告・ディスカッション「情報人材育成の課題」 国における情報人材育成の取り組み」 文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐 徳岡 公人 氏	14:10	A-8	B-8	C-8	D-8	E-8		13:50	紹介 「学習管理システムの活用」	13:50	報告 「サイバー犯罪の現状と課題」 警察庁情報通信局情報技術解析課 課長補佐 河石 勇 氏	
14:45	企業における情報人材育成の問題点」 日本アイ・ビー・エム(株) 執行役員 ソフトウェア開発研究所長 岩野 和生 氏	14:30	休 憩 (10分)						14:40	説明「学習管理システムの概要」 大会運営委員 早稲田大学教授 瀧澤 武信 氏	14:50	紹介「個人認証技術」 電子署名つきメール導入事例」 慶應義塾大学 インフォメーションテクノロジーセンター本部 課長 金子 康樹 氏 インフォメーションテクノロジーセンター本部 課長代理 浅見 健次 氏	
15:05	大学における情報人材育成の実情と問題点」 私立大学情報教育協会 世界水準情報専門教育研究委員会委員長 斎藤 信男 氏	14:40	A-9	B-9	C-9	D-9	E-9	15:00	紹介「オープンソースの学習管理システム」	15:15	顔画像認証の技術と導入事例」 パナソニックSSマーケティング(株) 商品事業本部AV&S事業部 営業推進グループ事業推進チーム チームリーダー 藤田 茂 氏		
15:25	ディスカッション 国における情報人材に関する問題やそのための対応、企業や大学における現状や問題点をそれぞれ報告いただき、これからの大学に求められる情報人材育成の課題についてフロアを交えて討議する。	15:00	A-10	B-10	C-10	D-10	E-10	15:20	「Japrico」 早稲田大学 理工学術院教授 メディアネットワークセンター所長 深澤 良彰 氏	15:30	質疑		
16:00	終了	15:40	休 憩 (20分)					15:40	「Moodle」 園田学園女子大学 国際文化学部教授 山本 恒 氏	15:30	終了		
		16:00	A-12	B-12	C-12	D-12	E-12	16:00	「CEAS」 関西大学環境都市工学部教授 教えと学び連環室室長 冬木 正彦 氏	15:40	終了		
		16:20	A-13	B-13	C-13	D-13	E-13	16:20	質疑	15:40	終了		
		16:40	A-14	B-14	C-14	D-14	E-14	16:40	質疑	15:40	終了		
		17:00	休 憩 (10分)					17:00	質疑	15:40	終了		
		17:10	A-15	B-15	C-15	D-15	E-15	17:00	終了	15:40	終了		
		17:30	A-16	B-16	C-16	D-16	E-16	17:00	終了	15:40	終了		
		17:50	A-17	B-17	C-17	D-17	E-17	17:00	終了	15:40	終了		
		18:10	休 憩 (10分)					18:10	終了	15:40	終了		
		18:20	会場: 4F鳳凰					18:20	終了	15:40	終了		
			<b>情報交流会</b>					18:20	終了	15:40	終了		
			参加費 会員・非会員: 5,500円					18:20	終了	15:40	終了		
		19:00	終了					19:00	終了	15:40	終了		

平成19年度大学教育 情報戦略大会 9月5日(水)発表一覧(83件)

\* 発表者名は氏名の都合上、発表代表者名のみ掲載しています。会場は5会場で同時開催します。

発表番号	分野	発表タイトル	発表代表者名	大学名		
10:00	A-1	語学系教育 英語学習へのハイパーリンク活用	松浦 宏之	太成学院大学	5 F 大 雪 西	
10:20	A-2	語学系教育 技術英語におけるWeb利用課題提出システム	和高 慶夫	玉川大学		
10:40	A-3	語学系教育 オンライン 英語発音トレーニング教材の開発と実践報告	今関 雅夫	帝京大学短期大学		
11:00	休憩(10分)					
11:10	A-4	語学系教育 専門領域における学生の英語力増強のための一つの方法	林 英幸	北海道医療大学		
11:30	A-5	語学系教育 言語処理技術を活用したスラッシュ・リーディング用教材の開発	田中 省作	立命館大学		
11:50	展示会 出展内容紹介(20分)					
12:10	休憩(100分) A-6は都合により発表中止					
13:50	A-7	語学系教育 「e-tpb100」による英語基礎教育 現場の映像が、語り動かす英語基礎教育	鈴木 章能	大阪産業大学		
14:10	A-8	語学系教育 PowerPointの視覚効果を活用した英語授業の実践	清水 利宏	大阪経済大学		
14:30	休憩(10分)					
14:40	A-9	マルチメディア 授業における映像活用の試行	曽根 順治	東京工芸大学		
15:00	A-10	マルチメディア コミュニケーションスキル向上のためのe-Learningシステム	村上 学	東京理科大学		
15:20	A-11	マルチメディア Web e-Learningを併用した音楽教育カリキュラムの実践	荻原 尚	武蔵野学院大学		
15:40	休憩(20分)					
16:00	A-12	遠隔授業 PC演習を伴う遠隔授業でのLMS活用と双方向性の確保	井村 保	中部学院大学		
16:20	A-13	遠隔授業 コースマネジメントシステム開発と国際ハイブリッド型授業での実践活用	児玉 靖司	法政大学		
16:40	A-14	遠隔授業 遠隔教育によるGIS実習での質疑応答手法の改善に関する研究	酒井 聡一	立正大学		
17:00	休憩(10分)					
17:10	A-15	産学連携 創造的問題解決のための経営データ解析	睦路 正昭	千葉経済大学短期大学部		
17:30	A-16	産学連携 仮想企業による群馬における企業との共創	兼本 雅章	共愛学園前橋国際大学		
17:50	A-17	産学連携 大学・博物館・中学校の連携によるIT教育の実践	仲井 克己	帝京平成大学		
10:00	B-1	理数系教育 数値計算ソフト活用による数学教育の成果	渡辺 信	東海大学	5 F 大 雪 東	
10:20	B-2	理数系教育 プリント教材と携帯電話用Web教材を連携させた基礎数学の教材開発	中村 晃	金沢工業大学		
10:40	B-3	理数系教育 gnuplotを使用して物理実験データをグラフ解析させる試み	佐藤 宏一	北海道工業大学		
11:00	休憩(10分)					
11:10	B-4	理数系教育 「なでしこ」で統計学	山田 耕太郎	比治山大学		
11:30	B-5	理数系教育 プログラミングと物理学/数学を連携させた演習授業の設計	高見 友幸	大阪電気通信大学		
11:50	展示会 出展内容紹介(20分)					
12:10	休憩(60分)					
13:30	B-6	情報システム教育 先端情報技術実践を伴う情報システム開発技術者育成	長坂 康史	広島工業大学		
13:50	B-7	情報システム教育 FPGAを使った論理回路設計体験学習用演習基板の開発と実用化	小田井 圭	湘北短期大学		
14:10	B-8	情報システム教育 診療情報管理のための情報システム学習への取り組み - LAN構築実習を通じて -	神谷 達夫	京都創成大学		
14:30	休憩(10分)					
14:40	B-9	ゲームとネットの利用 オンラインゲーム環境における教育の可能性	中井 秀樹	京都創成大学		
15:00	B-10	ゲームとネットの利用 ネット環境を利用したプログラミング教育支援システムの試作	高山 文雄	いわき明星大学		
15:20	B-11	ゲームとネットの利用 アドベンチャーゲーム作成で学ぶアプリケーション開発	別宮 玲	戸板女子短期大学		
15:40	休憩(20分)					
16:00	B-12	アルゴリズム教育 文系学部におけるプログラミングスキル修得の再構築	加藤 武信	城西大学		
16:20	B-13	アルゴリズム教育 アルゴリズム学習の教材	太田 幸一	大阪経済大学		
16:40	B-14	アルゴリズム教育 グラフィックス機能を強化したアルゴリズム学習教材	中井 哲夫	大阪国際大学		
17:00	休憩(10分)					
17:10	B-15	教材作成 e-Learningからみたバーチャルリアリティ空間	櫻井 広幸	立正大学		
17:30	B-16	教材作成 シミュレーション型実習教材をより効果的に活用していくためのいくつかの試み	戸塚 法子	淑徳大学		
17:50	B-17	教材作成 データベースソフトウェアを利用したクローズドテスト学習教材の自動作成	神谷 健一	大阪工業大学		
10:00	C-1	リテラシー教育 情報リテラシー教育における同一素材を使用した各学科特有の試みと一考察	高市 英明	兵庫大学	5 F 穂 高 西	
10:20	C-2	リテラシー教育 ライフサイエンスの体験実習における情報リテラシー教育	阿部 道生	鶴見大学		
10:40	C-3	リテラシー教育 コメディカルに対するコンピュータリテラシー教育とその特徴	石川 徹	国際医療福祉大学		
11:00	休憩(10分)					
11:10	C-4	データベース Intranet整備による、24時間アクセス可能な医学情報検索システムの確立	佐藤 徹	慶應義塾大学		
11:30	C-5	データベース ハイビジョン教材開発と薬学授業アーカイブ	梶原 正宏	明治薬科大学		
11:50	展示会 出展内容紹介(20分)					
12:10	休憩(60分)					
13:30	C-6	高校教科「情報」教科「情報」の状況と大学における情報教育について	中尾 剛	いわき明星大学		
13:50	C-7	高校教科「情報」高等学校教科「情報」2年目履修生に見る情報習熟度推移と情報関連授業の適合	前野 博	中京女子大学短期大学部		
14:10	C-8	高校教科「情報」Excelにみる学習環境と高校情報の大学への影響 - 2005年、2006年との比較 -	野呂 一仁	立正大学		
14:30	休憩(10分)					
14:40	C-9	リテラシー教育 コンピュータリテラシー教育におけるかな文字入力方法の検討	吉岡 亨	日本工業大学		
15:00	C-10	リテラシー教育 情報教育に対する短期大学生の潜在的スキル調査	杉野 真紀	池坊短期大学		
15:20	C-11	リテラシー教育 アジアにおける情報倫理意識比較調査	木川 裕	武蔵野学院大学		
15:40	休憩(20分)					
16:00	C-12	教育評価 授業改善を目的とした授業アンケートの効果的活用法	大野 博之	青山学院大学		
16:20	C-13	教育評価 学生、企業のIT教育に関するアンケート調査と教育改善について	谷口 唯成	東海大学		
16:40	C-14	教育評価 PDCAシステムを導入した先進的授業改善	田中 康正	鎌倉女子大学		
17:00	休憩(10分)					
17:10	C-15	教育評価 講義到達度評価の標準化指標	小無 啓司	流通科学大学		
17:30	C-16	教育評価 全学一斉公開授業制度 - システムによる支援 -	平越 裕之	流通科学大学		
17:50	C-17	教育評価 電子アナライザによる受講生理解度とシラバスの再評価 :インストラクションのデザイン	児島 完二	名古屋学院大学		

	発表番号	分野	発表タイトル	発表代表者名	大学名	
10:00	D-1	医療系教育	医療情報教育における教材コンテンツの考察	岩上 優美	東京医療保健大学	5 F 穂 高 東
10:20	D-2	医療系教育	単純X線撮影ポジショニングにおける自己学習Web教材の作成	松浦 佳苗	鈴鹿医療科学大学	
10:40	D-3	医療系教育	ウェブログを用いた細胞判読トレーニング	郡 秀一	杏林大学	
11:00	休憩(30分) D-4は都合により発表中止					
11:30	D-5	教育方法	栄養士養成施設におけるICT教育	中ノ瀬 千尋	東京文化短期大学	
11:50	展示会 出展内容紹介(20分)					
12:10	休憩(30分)					
13:30	D-6	人文系教育	ICTを活用した文化探究学習の実践	坂本 旬	法政大学	
13:50	D-7	人文系教育	中国古典文学の授業におけるIT教材の活用	丸山 茂	日本大学	
14:10	D-8	人文系教育	e-Learningを活用した書道教育の試み	西山 明美	武庫川女子大学	
14:30	休憩(10分)					
14:40	D-9	教材作成	学習環境のIT化とコンテンツ開発 - 対面授業と自学自習の統合を目指して -	佐藤 かおり	日本歯科大学	
15:00	D-10	教材作成	ブレンディッドラーニングによる自学自習システムの構築	岩崎 光伸	近畿大学	
15:20	D-11	教材作成	初級簿記教育デジタル支援システムの開発	小堺 光芳	立正大学	
15:40	休憩(20分)					
16:00	D-12	e-Learning	Moodleを利用したe-Learningの取り組みについて	岡田 良明	三重中京大学	
16:20	D-13	e-Learning	マネジメントゲームにおけるmoodleを用いた教育事例とその効果	田窪 美葉	大阪国際大学	
16:40	D-14	e-Learning	基礎ゼミにおけるLMS利用	矢島 彰	大阪国際大学	
17:00	休憩(10分)					
17:10	D-15	e-Learning	全人的教養教育を支援するe-LearningシステムSPES NOVAの開発	佐藤 喜一郎	東京理科大学	
17:30	D-16	e-Learning	マルチストーリーに対応したe-Learning CMSの開発	八尋 剛規	東海大学福岡短期大学	
17:50	D-17	e-Learning	理数系少数教育のためのe-Learningシステムの開発 - PSPを用いた実験実習支援システム -	竹内 謙	東京理科大学	
10:00	E-1	教育支援	履修申請における乱数シミュレーションベースのクラス編成法	高橋 敬	岩手医科大学	6 F 阿 蘇 西
10:20	E-2	教育支援	継続的・主体的学習を目的とした全学規模のICT活用型学習支援システムの構築	鶴田 直之	福岡大学	
10:40	E-3	教育支援	継続的な修学指導を目的としたICカードによる全学的な出席管理システムの構築	奥村 勝	福岡大学	
11:00	休憩(10分)					
11:10	E-4	教育支援	インターネットを活用したインターンシップ・サポートサイト	小柴 達美	産業能率大学	
11:30	E-5	教育支援	インターネットを利用した再履修学生のサポート	中田 美喜子	広島女学院大学	
11:50	展示会 出展内容紹介(20分)					
12:10	休憩(30分)					
13:30	E-6	メールと携帯の利用	Spamフィルタの運用とユーザインタフェースの改良	星 憲司	東北薬科大学	
13:50	E-7	メールと携帯の利用	大学における携帯電話を利用したメールシステムの構築	山本 孝一	浜松学院大学	
14:10	E-8	メールと携帯の利用	紙課題のメールによる返却を半自動化するシステムの試作	藤間 真	桃山学院大学	
14:30	休憩(10分)					
14:40	E-9	メールと携帯の利用	メールを用いた授業における学習内容確認と是正	高橋 勝美	女子栄養大学	
15:00	E-10	メールと携帯の利用	講義支援携帯システム	鈴木 信雄	熊本学園大学	
15:20	E-11	メールと携帯の利用	学生指導に活かせる携帯電話を用いた授業支援システムの構想	松永 公廣	摂南大学	
15:40	休憩(20分)					
16:00	E-12	教育支援	教員 - 学生間連絡システムの構築と運用 - マルチメディアシラバスを利用して -	川合 治男	東京成徳大学	
16:20	E-13	教育支援	SNSによる創造性教育支援法の開発とその評価	奥 正廣	東京工科大学	
16:40	E-14	教育支援	共有ファイルと表計算ソフトを活用した集計・分析支援ツール	岸川 洋	九州情報大学	
17:00	休憩(10分)					
17:10	E-15	教育支援	デジタルノートイクによる講義保障	今村 俊介	吉備国際大学	
17:30	E-16	教育支援	Web知識情報のメタデータベース構築と教育構造モデルについての研究	犬塚 潤一郎	実践女子大学	

# 平成19年度 大学教育 情報戦略大会 参加申込用紙

連絡代表者

大学名・社名	部署名	担当者名
	連絡先 ( 大学 ・ 自宅 ・ 会社 )	TEL FAX
	住所 〒	

領収書 必要な方は、以下に記入下さい。8月31日振込分まで当日名札に付けてお渡します。

宛 名 : 個人名 ・ 大学名 (社 名)  
 金 額 (複数名申込みの場合): 参加者人数分まとめて一括 ・ 参加者ごとに1枚ずつ記入

3日間参加すると **割引** になります。加盟校 20,700円 18,000円 非加盟校 31,200円 26,500円 <sup>1</sup>

- 1 9月5日「情報交流会」は別途、参加費が必要です  
 2 電子メールアドレスは、当協会のイベント案内に利用し、目的以外の利用もしくは第三者提供はいたしません。

氏 名	所属・役職名 E-mail <sup>2</sup>	9月4日	9月5日	情報交流会 (9月5日)	9月6日	合計金額	
		該当する金額に をつけて下さい				参加番号に をつけて下さい (Z 助 参 照)	下表を参照
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円
		会 員:7,700円 非会員:11,600円	会 員 6,500円 非会員:9,800円	会 員:5,500円 非会員:5,500円	会 員:6,500円 非会員:9,800円	1-1 1-2 2-1 2-2	円

参加日数	9月4日	9月5日	情報交流会	9月6日	合計(円)	
					会 員	非会 員
3日間	○	○	○	○	23,500	32,000
	○	○		○	18,000	26,500
2日間	○	○	○		19,700	26,900
	○	○			14,200	21,400
	○		○	○	19,700	26,900
	○			○	14,200	21,400
			○	○	18,500	25,100
1日		○		○	13,000	19,600
	○		○		13,200	17,100
	○				7,700	11,600
		○	○		12,000	15,300
		○			6,500	9,800
				○	12,000	15,300
			○	6,500	9,800	

合 計

円